

水系1液型アクリル・シリコンエマルション

IP軟質塩ビコートSi

耐可塑剤型 塩ビ素地専用塗料

◆環境対応型(エコ)水系塗料◆

低VOC(W1)
F☆☆☆☆(101116)
トルエン・キシレンゼロ配合
鉛・クロムゼロ配合

塩ビ鋼板などの塩ビ素地に対してプライマー処理せず、 直接塗装可能な塩ビ素地専用水系1液型塗料

IP軟質塩ビコートSiは、外部の塩ビ鋼板など可塑剤が多く含まれる塩ビ素地に対しプライマー処理をせず、直接塗装が可能な、塩ビ素地専用水系1液型塗料です。

また、水系塗料でありながら外部の塩ビ鋼板などの塩ビ素地はもちろんのこと、金属面に対しても優れた付着性・耐水性を有します。

さらに高耐候性シリコン樹脂の配合と、超耐候性顔料との相乗効果により優れた耐候性を兼ね備え長期にわたりその性能を保持します。

特 長

可塑剤をシャットアウト(べたつき解消)

現在、市販されている塗料では可塑剤が多く含まれる塩ビ素地への塗装は、可塑剤の影響を受け、塗膜表面にべたつきが生じたり、塗膜の付着不良・塗料自体の乾燥不良を起こしたりして不可能とされてきました。

IP軟質塩ビコートSiは弊社独自の耐可塑剤ノウハウにより塩ビ素地からの可塑剤の影響を受けず、塗膜表面のべたつき・塗膜の付着不良・塗料自体の乾燥不良がありません。

また、コーキング処理面においても、可塑剤の影響を受けず、べたつき・付着不良・乾燥不良がありません。



IP軟質塩ビコートSi グレー系塗装面

強靱な付着性

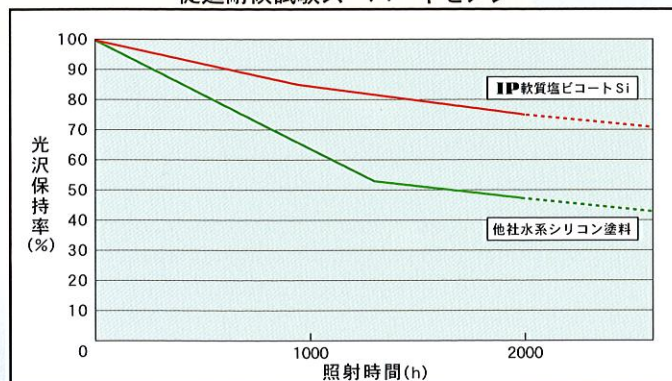
水系塗料でありながら、外部の塩ビ鋼板などの塩ビ素地はもちろんのこと、金属面に対してもプライマー処理をせず、直接塗装が可能な優れた付着性を有します。

優れた耐候性・耐水性

高耐候性シリコン樹脂と超耐候性顔料との相乗効果により、促進耐候試験スーパーキセノン2000時間(自然暴露約8~9年に相当)においても、光沢保持率70%以上という優れた耐候性を発揮します。

また、耐水性についても長期間水に浸漬しても膨れ・剥がれが全くありません。

促進耐候試験スーパーキセノン



豊富な原色設定

IP軟質塩ビコートSiは、艶有りと艶消しの2タイプを用意しています。また、それぞれの艶に対して豊富な原色(17色)を設定していますので、淡彩色、および濃色はもとより今まで水系塗料では難しいとされていたあざやかな色調への幅広い調色が可能です。(5分艶への艶調整も可能ですので、ご用命ください)

環境対策

■低VOCタイプ

- VOCを標準とした室内塗料分類
(エマルジョン塗料VOC対策品)

W1

■鉛ガイドライン

- 東京都「鉛ガイドライン」(含有量0.06%以下)

ゼロ配合

■室内濃度測定対象化合物

- 国土交通省 住宅局 測定対象化合物
(トルエン・キシレン・スチレン・エチルベンゼン)

ゼロ配合

- 文部科学省 シックスクール測定対象化合物
(トルエン・キシレン・パラジクロロベンゼン
スチレン・エチルベンゼン)

ゼロ配合

■ホルムアルデヒド放散等級

- 国土交通省 建築基準法
(日本塗料工業会 登録番号:I01116)

F☆☆☆☆

■健康リスクに対する建築用塗料の目標基準(日本塗料工業会)

塗料設計条件 (エマルジョン塗料)	目標基準	IP軟質塩ビコートSi
TVOC(全揮発性有機化合物)	1%以下	適合
芳香族系炭化水素	0.1%以下	適合
アルデヒド類	0.01%以下	適合
重金属(鉛、クロム類)	0.05%以下	適合
発癌性物質 生殖毒性物質 変異原生物質	0.1%以下	適合
感作性物質	0.1%以下	適合

荷姿

製品名	艶	常備色	原色	荷姿
IP軟質塩ビコートSi	艶有り	ホワイト	17色 対象製品設定原色 共通色見本参照	15kg 石油缶 3.5kg ガロン缶
	艶消し*			

淡彩、および濃彩調色が可能です。
※3分艶程度となります。

品質性能

試験項目	試験結果		基準
	艶有り	艶消し	
容器中での状態	合格	合格	硬い塊がなく、一様になること
塗装作業性	合格	合格	ハケ、ローラー、吹付け塗装に支障がないこと
低温安定性	合格	合格	-10℃に冷却しても変質しないこと
乾燥時間	合格	合格	1時間以内であること(20±1℃ 65%RH)
塗膜の外観	合格	合格	穴、たるみ、つやむら及び色むらがいないこと
光沢度	78.0%	21.5%	60°鏡面光沢度
隠ぺい率	96.8%	99.0%	95.0%以上
付着性	100/100	100/100	クロスカット試験
	9.5mm	9.5mm	エリクセン試験
耐候性	合格	合格	白亜化がなく変色の程度が見本品と大差のないこと (スーパーキセノン2000時間)
耐水性	30日	30日	水に浸せきし、異常がないこと
耐アルカリ性	合格	合格	水酸化カルシウム飽和水溶液に7日間浸せきし、異常がないこと
耐酸性	合格	合格	pH2の硫酸水溶液に1ヶ月間浸せきし、異常がないこと
耐洗浄性	4000回	4000回	1000回以上の洗浄試験に耐えること

(IP軟質塩ビコートSi ホワイト)



用途

○建築外部の塩ビ素地

塩ビ鋼板(屋根・外壁・破風・戸袋・ドア・シャッターボックスなど)の新規、および塗り替え

○その他、建築内部の塩ビ素地

ビニルクロス・塩ビフィルム(ダイノックシートなど)の新規、および塗り替え



仕様書

■標準施工仕様書 (塩ビ鋼板の場合)

(20℃ RH65%)

工程	使用材料	希釈率	塗布量	塗装方法	乾燥時間	施工面積
素地調整	・ゴミ、ホコリ、油脂類などの付着物、および劣化した旧塗膜は、高圧水洗浄など適切な除去方法を用いて除去物も含め十分に除去してください。(水洗浄の場合、24時間以上放置し乾燥確認) ・塩ビ被覆部の膨れや剥がれについては、カッターなどを用いて切り取り、サビ発生の有無にかかわらず IP水性メタルコートサビ止め^{※1} にてタッチアップ塗装を行ってください。(サビがある場合は3種ケレン ^{※2})					
下塗り	IP軟質塩ビコートSi	3~7% (清水)	0.13~0.15kg/m ²	ハケ ローラー スプレー	2時間以上	下塗り+上塗り 50~60m ² /15kg 12~14m ² /3.5kg
上塗り	IP軟質塩ビコートSi	3~7% (清水)	0.12~0.14kg/m ²		—	

※1 清水にて0~5%希釈を行い、1回塗り(塗布量0.15~0.18kg/m²)

※2 活膜を残し、老化部分を除去する方法(工法は手工具を主用してワイヤーブラシを併用する作業)

■施工上の注意事項

- ◆素地調整は必ず念入りに行ってください。またその際、溶剤等の使用はお避けください。
- ◆塩ビ鋼板については、素地調整として軽く目荒らしを行ってください。また、テープテストなどにより、付着物や劣化した旧塗膜および除去物がないことを十分に確認してください。
- ◆塗布量、および施工面積は表面状態(エンボス仕上げなど)や塗装条件によって異なります。
- ◆塗装中、塗装後、および塗料の取り扱い作業時は、換気を十分に行ってください。
- ◆塗装方法や塗装環境により希釈率を調整してください。尚、希釈率が7%を超えますとタレや色分かれの原因となりますので十分注意してください。
- ◆各工程において施工面にホコリ、黄砂などの粉塵が飛来していないことを十分確認の上、次の工程を行ってください。
- ◆乾燥を十分確認の上、次の工程を行ってください。
- ◆可動部、および塗装面同士が接触する箇所、または床面への塗装はお避けください。
- ◆塗装後、約1週間で本来の塗膜性能を発揮しますので、乾燥後すぐに塗面に重量物などを長時間置いたりしないでください。
- ◆他の塗料とは絶対に混ぜないでください。
- ◆塩ビ鋼板・ビニルクロスなどの塩ビ素地においては、使用用途・種類によって表面層にポリエチレン(PE)、ポリプロピレン(PP)などで薄くコーティングが施されている場合や、付着防止剤(ハクリ剤)で処理が施されている場合がありますので事前に必ず試験塗りにて塗装適性をご確認ください。
- ◆塗装後、4~5時間は降雨、降雪、結露(夜露)に十分注意してください。
- ◆降雨が予想される日、気温5℃以下または素地の表面温度5℃以下、湿度85%以上の場合は塗装をお避けください。
- ◆本カタログの記載内容についてご不明な点、または記載内容以外についてはお問い合わせください。

□尚、製品の安全に関する詳細な内容については、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。

代理店名

IP **インターナショナルペイント株式会社**



本社・工場 〒760-0080 香川県高松市木太町3072番地
 TEL 087-833-3525/FAX 087-833-3527
 関東支店 〒330-0834 さいたま市大宮区天沼町2-952
 TEL 048-644-3528/FAX 048-643-5291
 関西支店 〒537-0024 大阪市東成区東小橋3-6-13
 TEL 06-6978-6855/FAX 06-6978-6856